



次世代PET研究会2024



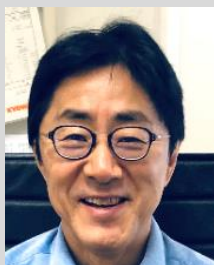
2024年1月20日（土）13:30-17:00

ベルサール八重洲2F

（後日録画配信ありの予定）

- ・ 参加費無料（要 事前参加登録）、試作機展示あり
- ・ 17:00-18:30意見交換会（会費制）

来賓挨拶 畦元 将吾 衆議院議員
来賓挨拶 大月 光康 文部科学省研究振興戦略官



特別講演 1

核医学に花が咲く

絹谷 清剛 先生

金沢大学医薬保健研究域医学系教授
（金沢大学医薬保健学総合研究科長）



特別講演 2

医療機器開発の事業化（仮題）

高山 修一 先生

公益財団法人医療機器センター
医療機器産業研究所事業化支援室
上級研究員

（元オリンパス代表取締役社長、現AMEDプログラムスーパーバイザー）



特別講演 3

PET装置開発の方向性（仮題）

掛川 誠 先生

QST客員研究員（JIRA医用画像電子博物館館長）
（元東芝メディカル取締役、元浜松ホトニクス顧問）



主催 量子科学技術研究開発機構（QST）量子医科学研究所
事務局：QSTイメージング物理研究グループ／核医学診断・治療研究グループ jpet@qst.go.jp
<https://www.qst.go.jp/site/qms/event240120.html>



次世代PET研究会2024 プログラム

形よりも先立って現れる機能的な異常をいち早く検出する方法として有望なのがPET(陽電子断層撮像法)である。がん診断に加えて、アルツハイマー型認知症の早期発見にも期待が高まる一方で、装置の進化や普及は不十分である。その一因は解像度など未解決の技術的課題にあるが、普及台数が少ないと開発投資が進まない側面もある。量子科学技術研究開発機構(QST)が昨年実用化した世界初の頭部専用PET装置は、このような悪循環から脱却するブレークスルーのひとつになるかもしれない。対象を頭部に絞ることで解像度・価格・大きさといったPETの欠点を一度に解決できた。本技術をより高度化し、部位に限らず検査を必要とするすべての人に届けることを目指し、QSTでは新たにアライアンス事業「次世代PET機器開発イノベーションハブ」の立ち上げを進めている。具体的には、複数の医療機器メーカーおよび電子部品・素材メーカー、さらには医薬品メーカーや医療機関等にも参加を呼びかけ、連携体制を構築する。がんは転移する前に見つけて、アルツハイマー型認知症は記憶能力を失う前に見つける — このような未来を量子科学技術の力で実現すべく、本研究会では、最新情報を共有し今後QSTが取り組むべき課題について議論する。

日時 2024年1月20日(土)13:30-17:00 (17:00-18:30 意見交換会あり)
場所 ベルサール八重洲 2F 会議室Room A+B (東京駅徒歩3分、日本橋駅直結)

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_yaesu/access/

(後日録画配信ありの予定)

主催 量子科学技術研究開発機構(QST)量子医科学研究所
後援 応用物理学会放射線分科会 千葉大学フロンティア工医学センター 日本アイソトープ協会
(50音 日本医用画像工学会 日本核医学会 日本核医学会核医学理工分科会
順・予定 「放射線科学とその応用」研究会 QST未来PET創造研究ユニット(中谷医工計測技術振興財団助成事業)
含)

事務局 QSTイメージング物理研究グループ/核医学診断・治療研究グループ
jpet@qst.go.jp

(担当: 山谷泰賀、高橋美和子、田島英朗、赤松剛、大野まどか)

対象 医療関係者、研究者、技術者など専門家向けの内容
(使用言語: 日本語)

URL <https://www.qst.go.jp/site/qms/event240120.html>

参加費 無料 (要参加登録。登録方法はHPにてお知らせします。)
※17:00からの意見交換会は会費制です。

13:00 受付開始

(敬称略)

13:30	開会挨拶	茅野 政道	QST理事
13:35	来賓挨拶	睦元 将吾	衆議院議員
13:40	来賓挨拶	大月 光康	文部科学省研究振興局研究振興戦略官

イメージング物理研究サマリー

13:45 次世代PET研究2023 山谷 泰賀、ほか QST先進核医学基盤研究部 次長

特別講演1 座長: 高橋美和子(QST)

14:15 核医学に花が咲く 絹谷 清剛 金沢大学医薬保健研究域医学系教授 (金沢大学医薬保健学総合研究科長)

ポスター・機器展示

14:45 ポスター発表・機器展示(70分)

特別講演2 座長: 高橋美和子(QST)

15:55 医療機器開発の事業化(仮題) 高山 修一 公益財団法人医療機器センター医療機器産業研究所事業化支援室 上級研究員

特別講演3 座長: 山谷泰賀(QST)

16:25 PET装置開発の方向性(仮題) 掛川 誠 QST先進核医学基盤研究部 客員研究員

16:55 閉会挨拶 小安 重夫 QST理事長

17:00 意見交換会(会費制)

18:30 意見交換会中締め